

## 東北六県、調和と成長などを象徴

# 東北防衛局き章及びロゴマーク決定

2月2日、第12回東北防衛局広報委員会（委員長・齋藤雅一局長）において、東北防衛局き章及びロゴマークが決定されました。

東北防衛局き章及びロゴマークは、東北防衛局に対する国民の理解の深化及び職員の士気高揚を図ることを目的として、東北防衛局の役割を視覚的に象徴する作品を職員から募集し、応募されたき章22作品、ロゴマーク37作品から、全職員により上位各5作品を選出した後、広報委員会での議論を経て、東北防衛局き章及びロゴマークが決定されました。

き章及びロゴマークは、東北防衛局の名称を用いる印刷物や広報活動などにおいて幅広くかつ積極的に使用されます。

東北防衛局ロゴマーク



東北防衛局き章



き章は、旗やワッペンなど比較的大きなものに使用し、  
ロゴマークは、広報紙や封筒などの比較的小さなものに使用

### 【コンセプト】

東北六県がそれぞれに有する緑濃く自然豊かな平野と山並みを集合させ、輝く星・雪の結晶を連想して星形に抽象化した。また、緑色は、活力のある成長の色で、濃い緑色は伝統を守り、地域との調和を重んじることを、淡い緑色は東北防衛局が成長し続けるとの意味も込められている。

星形の東北六県を取り囲むオレンジ色の環は、全職員が一致団結し、「守り」構える東北防衛局の姿勢と、地域との連帯を表すとともに、赤色と黄色の中間色で、赤色のように外交的で、かつ黄色のように軽快で活動的な組織であれとの願いが込められている。